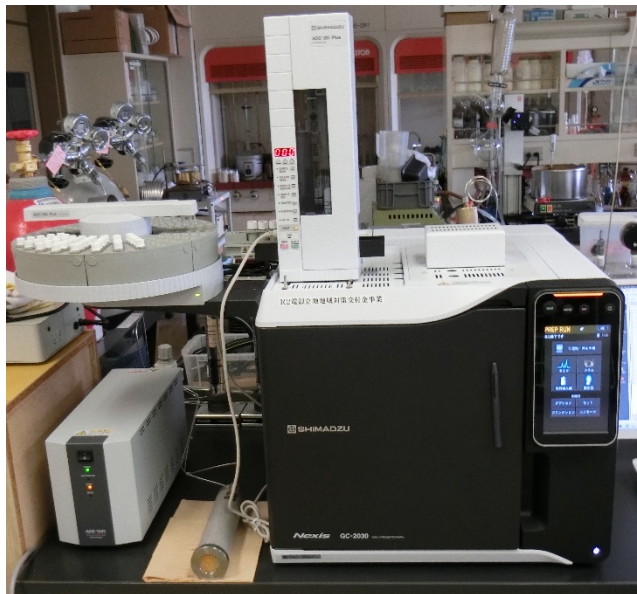


「ガスクロマトグラフ」の紹介

無機ガスや揮発性のある有機化合物の混合物を加熱気化し、カラムと呼ばれる分離管に通すことによって混合物を分離させた後、分離した各物質を検出器で検出することで、定性・定量分析を行うことができます。

プラスチック添加剤（可塑剤、滑剤、酸化防止剤など）の分析、発生ガス分析、製品中の残留溶媒の分析、有機溶剤の分析、香料・精油の分析、有機化学製品やその原料・合成中間体・不純物の分析などがあります。



ガスクロマトグラフ本体

メーカー・型式

メーカー：株式会社島津製作所
型式：GC-2030

主な仕様

注入口：スプリット／スプリットレス
使用可能カラム：キャピラリーカラム
(内径 0.25mm, 0.32mm, 0.53mm)
検出器：FID, BID
オートサンプラ、オートインジェクタ

分析料金（令和3年度）

依頼試験・手数料

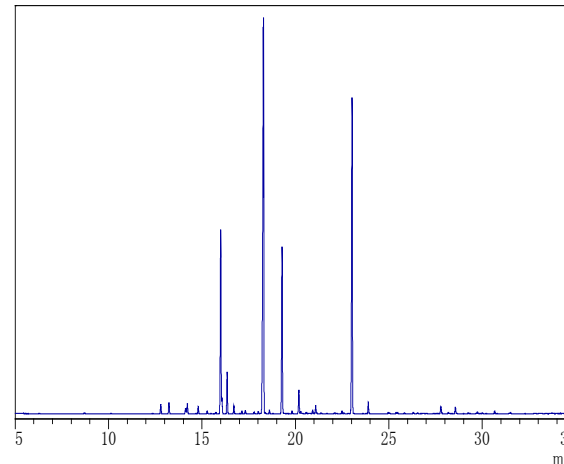
定性分析

9,230円 (13,840円) / 1測定

定量分析

18,000円 (27,000円) / 1測定

() 内は県外申請者



ラベンダー精油のクロマトグラム